

2023年3月22日
 タマホーム株式会社
 東京都港区高輪 3-22-9

省エネルギー性に優れた住宅を選定する表彰制度
 「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2022」において
 「優秀賞」「省エネ住宅特別優良企業賞」を受賞

タマホーム株式会社（東京都港区、代表取締役社長：玉木伸弥）は、一般財団法人 日本地域開発センターが主催する「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2022」において、「大地の家シリーズ 4・5・6・7 地域」が「優秀賞」を受賞しました。今回で8年連続の受賞となり、タマホームとして「省エネ住宅特別優良企業賞」も受賞しました。

タマホームでは、中心となる住宅事業において、環境負荷の削減につながる快適な住まいのご提供を目指しています。今回の受賞は、当社住宅の高い性能が認められたものであり、今後ともお客様のニーズと、環境性能を両立させた商品開発に取り組んでまいります。

■ ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー について

「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー」は、建物外皮とエネルギー設備機器を一体として捉え、トータルとして省エネルギー性の優れた住宅を表彰する制度です。

①外皮・設備の省エネルギー性能値、②多様な省エネルギー手法の導入および健康、快適性その他の取り組み（例えば、蓄熱、蓄電、HEMS など）、③省エネルギー住宅の普及への取り組み、の3つの視点を基準に、省エネルギー性に優れた住宅を選定し、表彰することで、日本における省エネルギー住宅の普及と質的な向上に貢献することを目指しています。

■ 受賞概要



表彰制度名	ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2022	
受賞対象	大地の家シリーズ	タマホーム株式会社
受賞名	優秀賞	省エネ住宅特別優良企業賞
受賞対象地域(※)	4・5・6・7 地域	—

(※)住宅の省エネ地域区分による

■ 受賞対象商品について

「優秀賞」を受賞した「大地の家シリーズ」は、北海道の大地に鍛えられた高断熱仕様の住宅です。ZEHの断熱レベルを超える「HEAT20・G1※1」相当のUa値 0.37※2 を確保しております。冬は暖かく、夏は涼しく、光熱費を削減できる家計にやさしい省エネルギー住宅です。

外壁に外張り断熱と充填断熱を合わせたW断熱、窓に樹脂トリプルガラスサッシ、玄関に高断熱玄関ドアを採用し、建物全体をしっかりと断熱する事で高断熱を実現しております。トイレ・洗面脱衣室には、冷暖房設備を標準設置することで、温度差(ヒートショック)の少ない住環境を訴求しています。

タマホームでは、エネルギーを効率的に使いながら、毎日をより快適にする住宅設備の導入など、お客様の日常の目線に立った家づくりにこだわっています。

「大地の家シリーズ」は、健康で快適な省エネルギー住宅の普及へ貢献しています。



※画像は建築時のイメージとなります。

※1.「住宅の高断熱化技術開発委員会」により、将来の脱炭素化社会を目指すために設定された指針となる断熱基準(HEAT20・G1～G3)。

※2.「Ua値」の算出モデル:土浦支店モデルハウス「大地の家 5・6・7 地域仕様」(茨城県土浦市中村南)。プランによってUa値は異なります。

一般財団法人日本地域開発センター : <http://www.jcadr.or.jp/>

タマホーム株式会社 : <https://www.tamahome.jp/>

本リリースに関するお問合せ先
タマホーム株式会社 経営企画部 広報 担当
TEL:03-6408-1200(代表)
受付時間:平日 9:00～18:00